

## 煩惱

水野大雅

道場に風よくとほる帰燕かな	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
輪中一周赤蜻蛉赤蜻蛉																									
両の掌に開く本堂虫時雨																									
場違ひな門場違ひな花カンナ																									
十月や木匙に掬ふ鳥の餌																									
毒茸に毒茸らしき笠の反り																									
木犀が喪服の人の肩に散る																									
夕鷺や朱肉は印に叩かれて																									
丸首よりぬんと頭や暮の秋																									
からすみの色うつとりとなつてきし																									
花枇杷やラスクの粉が膝頭																									
肉の字に人の重なる開戦日																									
タクシーが駅に一台浮寝鳥																									
父らしき人の外套離れて子																									
手袋がほんたうの手にしたがはぬ																									
そのことは言はないでおく聖樹過ぐ																									
餅花のひとつはづれてしまひけり																									
うづまきに珈琲豆を挽く寒夜																									
鶴鳴くや人にもつとも遠き湖																									
塵箱を持つ役貰ふ春支度																									
大八を曳き早梅の道となる																									
恋猫の大聖堂でありしかな																									
まなぶたの厚き人形紫木蓮																									
たこ焼きに楊枝二本や水ぬるむ																									
煩惱はおそらく丸し蜆汁																									

入学の握れば櫂の太きかな	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
丸腰のまま菜の花へ入りにけり																									
まひるまの花食ふ鳥の奥に鳥																									
南吉に濃き眉のある春田かな																									
亀鳴くや伽藍に人のあらはれず																									
自画像の鼻が嫌ひで葱の花																									
薊抜く何もなかつたやうに抜く																									
投網打つ音やはらかき朝寝かな																									
革張りのソファーの皺や百千鳥																									
君の名に草冠や夏立ちぬ																									
鯉のぼり口を正しく吹かれをり																									
菖蒲湯の菖蒲貼りつく肩の肉																									
そのうへの風は放恣や立葵																									
おにぎりは草笛の徒の過ぎてより																									
老鶯や無言で済ます僧の礼																									
紫陽花の首を載せたり漆盆																									
こんなにも太き胡瓜の果てに花																									
ただならぬ姐の白さでありにけり																									
梅雨明けの傘もて未来走り書き																									
峰雲や校長室の帽子掛																									
梅酒注ぐ晩年の色こんな色																									
餽飯やぬるき受話器を戻しあおく																									
火蛾廻る誘導員の赤き棒																									
夏瘦せて降車ボタンのうすあかり																									
にんげんを諦めてゐる海月かな																									